



移動プラネタリウムで星空を楽しむ参加者＝さくらピアで

豊橋・さくらピアに プラネタリウム

サマースクールで星空満喫

豊橋市障害者福祉会館「さくらピア」で29日、障害のある子どもたちを対象にした「サマースクール」が開かれた。館内に移動プラネタリウムを設営し、皆で星空を楽しんだ。

同館指定管理者の豊橋障害者（児）団体連合協

議会（豊障連、山下徹会長）による障害児余暇支援事業。手をつなぐ育成会や肢体不自由児（者）

父母の会役員らが中心となつて、夏休みの登校機会が少ない子どもたちのため毎年趣向を凝らした催しを行っている。

今年は、初の試みとして、子ノ星教育社（兵庫県）による移動プラネタリウムを企画。さくらピア体育館に巨大なエアドームを設営、車イス利用者を含む障害児と保護者ら計約30人が中に入り、デジタルプラネタリウム投影機で映し出された美しい星空を満喫。子どもたちは同教育社の坂元誠さんから解説を聞き、一生懸命星座などを覚えていた。

サマースクールは8月4日にもあり、リトミックや運動遊びを行う予定。
(田中博子)

平成 29 年 7 月 30 日（土）

東愛知新聞